

第119期 株主通信

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日

当期の業績……………	1
セグメント別事業概況……………	2
新中期経営計画……………	3
連結財務諸表……………	5
会社概要等……………	6

配当金のお支払について

第119期期末配当金は、同封の「第119期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）期末配当金領収証」により、お受取りください。

また、銀行振込みをご指定の方は、同封の「第119期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）期末配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」のとおり、振込み手続きをいたしましたので、ご確認をお願いいたします。

ご挨拶



株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、2030年3月期を最終年度とする新中期経営計画を策定・公表いたしました。「変革と挑戦」をテーマに、社内外の多様な課題に積極的に対応するとともに、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」として、当社の資本コストおよび株価の現状を適切に評価・分析したうえで、資本効率の改善、経営資源の最適配分、株主還元の強化に取り組み、持続的な企業価値向上を目指してまいります。

当社グループ第119期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

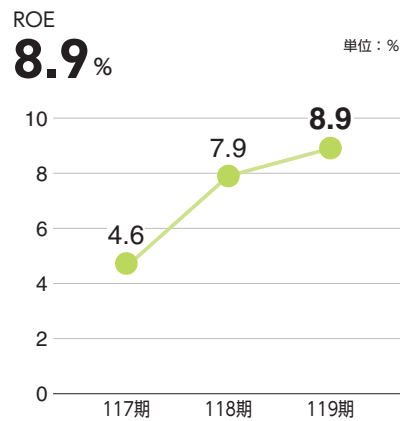
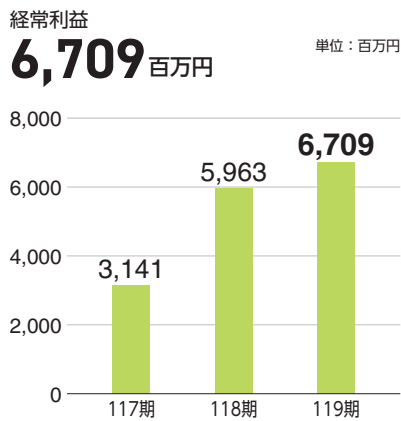
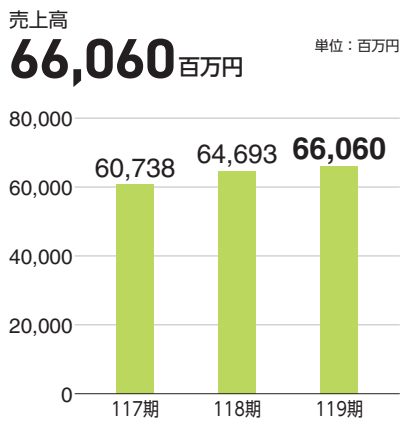
代表取締役 社長執行役員
最高執行責任者（COO）

遠田 比呂志

当社グループは、2025年3月期（第119期）を最終年度とする中期経営計画の基本戦略に掲げる収益基盤の強化、新技術・新製品開発、サステナビリティ経営の推進等に引き続き注力し、企業価値向上に努めてまいりました。

当連結会計年度における売上高は、主に塗料関連事業の増収により660億6千万円（前期比2.1%増）となりました。損益面につきましては、製品等の販売価格見直しを含む売上高

の増加に加え、原価低減活動・経費低減策に継続して取り組んだ結果、営業利益は44億5千6百万円（前期比14.1%増）となりました。経常利益は、持分法による投資利益の増加等により67億9百万円（前期比12.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益の計上等により49億4千2百万円（前期比25.2%増）となりました。

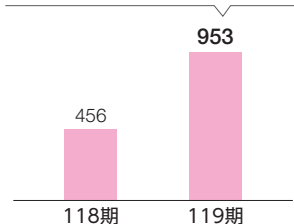
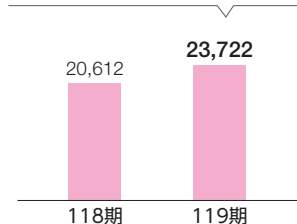


セグメント別事業概況

塗料関連事業

売上高
23,722百万円

セグメント利益
953百万円



塗床材「ユータック」シリーズ



ウレタン塗膜防水材「ブルーフロ」シリーズ



高弾性防水外壁塗材「ハイプルーフ」



航空機用塗料「スカイハロー」シリーズ

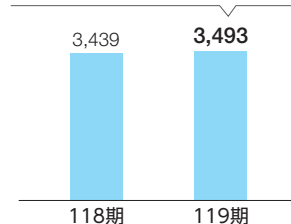
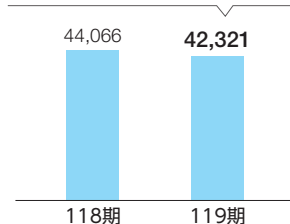
当期の業績・今後の見通し

- ・主力製品の防水材を中心に、建築・構築物用塗料の販売が堅調に推移するとともに、集合住宅大規模改修工事等の工事関連売上が前期比30.0%増となったこと等により増収
- ・販売価格見直しや工事関連売上における増収の効果に加え、原価低減活動・経費低減策の徹底により増益
- ・120期の連結業績予想は、売上高21,000百万円、セグメント利益550百万円

自動車製品関連事業

売上高
42,321百万円

セグメント利益
3,493百万円



フロアカーペット (防音材)



塗布型制振材



吸音ホイール ハウスライナー



RIETER ULTRA LIGHT™ (※)

当期の業績・今後の見通し

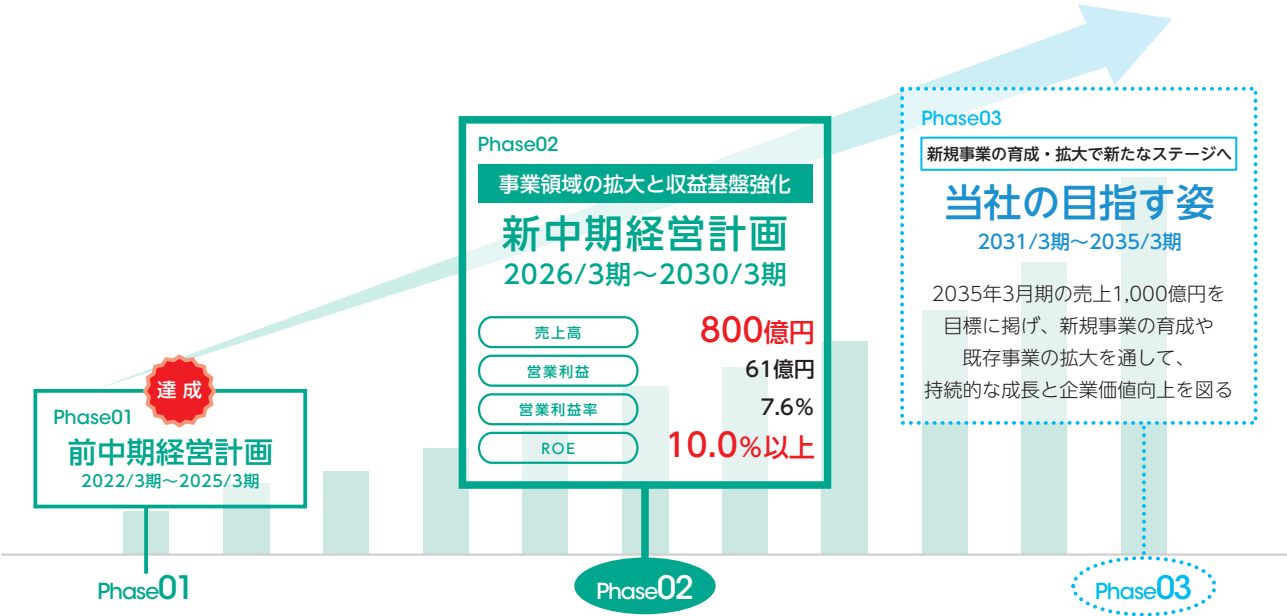
- ・中国におけるEV市場拡大を背景とした販売低迷の影響等から、主要顧客である自動車メーカーの生産台数が国内外で減少したことを受け、減収
- ・販売価格見直しや原価低減活動・経費低減策を推進したことで増益
- ・120期の連結業績予想は、売上高42,000百万円、セグメント利益2,150百万円

※「RIETER ULTRA LIGHT™」は Autoneum Management AGの登録商標です

その他（保険代理業） 売上高 **15**百万円 セグメント利益 **9**百万円

新中期経営計画

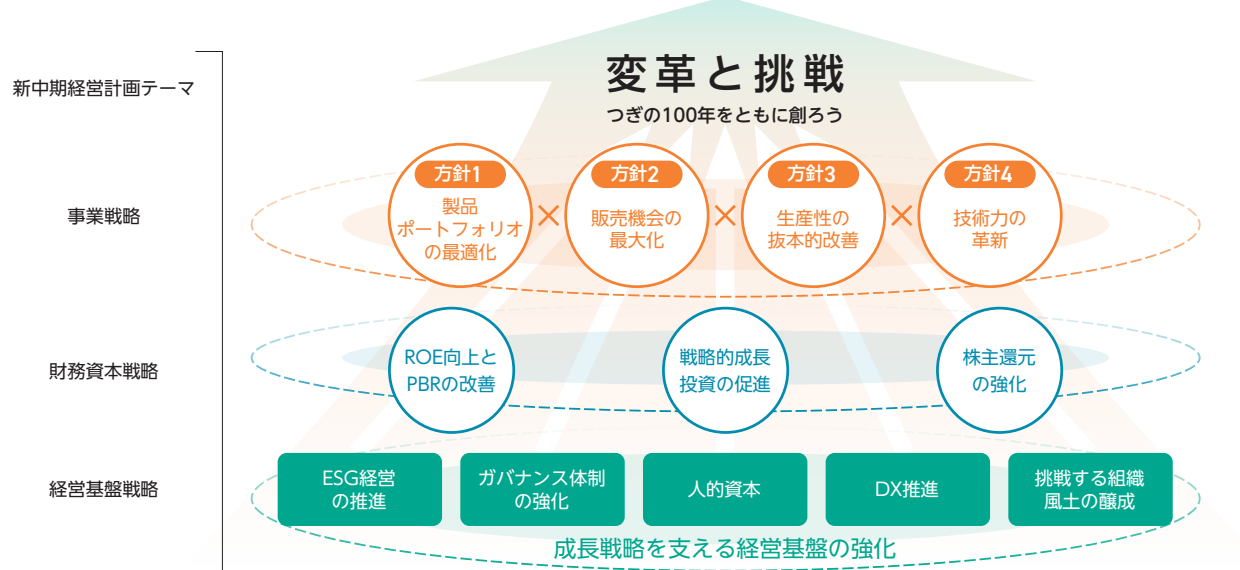
当社は、創業100周年を見据えた新たな中期経営計画を策定・公表いたしました。
新中期経営計画では、事業領域の拡大を進めながら、**2030年3月期に売上高800億円・ROE10.0%の実現**を目指します。



配当については、新中期経営計画期間においては、業績に応じた成果の配分と自己株式取得を機動的に実施します。

	従来	新中期経営計画期間
株主還元方針	配当性向 30% 2022/3期～2025/3期	総還元性向 70% 2026/3期～2030/3期
株主還元額	約 47 億円 前中期経営計画期間4年累計	160億～170 億円 新中期経営計画期間5年累計
株主還元の考え方	安定配当をベースに、戦略的投資に向けた資金充実、財政状態・利益水準、配当性向（30%を目安）等を総合的に勘案し、決定	● 損益に応じた適切な財務体質を実現し、30/3期においてROE10%を達成するべく大胆な株主還元を実施 ● 株主還元は主として配当金により実施する一方、株式持ち合いの解消に応じて自己株式の取得も適宜実施

「変革と挑戦」をテーマに掲げて新たな事業戦略、財務資本戦略、経営基盤戦略を策定し、事業領域の拡大を進めるとともに、新たな課題に積極的に向き合いながら、つぎの時代を支える新規事業の育成にも注力することで、持続的な成長と企業価値向上を目指してまいります。



主要事業別に4つの事業戦略の内容をご紹介します。

- 方針1 製品ポートフォリオの最適化**
 - 塗料 塗り床材の売上拡大・防水材料の収益性改善など「稼ぐ力」を強化、育成事業の創出
 - 自動車製品 高リサイクル部品・意匠部品を新たにポートフォリオに追加
- 方針2 販売機会の最大化**
 - 塗料 首都圏・東日本エリアの営業力強化、直接営業・新規チャネル開拓による市場深耕
 - 自動車製品 技術提携先・海外JV（ジョイントベンチャー）との連携強化
- 方針3 生産性の抜本的改善**
 - 塗料 垂直統合型のバリューチェーン（研究開発 → 原材料調達 → 製造 → 販売）の構築
 - 自動車製品 省人化・省スペース・省エネで生産性2倍、CO₂の30%削減を実現する汎用ライン構築
- 方針4 技術力の革新**
 - 塗料 高付加価値製品の開発（2030年3月期営業利益率5%以上を目指す）
 - 自動車製品 NV（Noise Vibrationの略で騒音・振動のこと）技術力を生かした新製品開発
- > 中期経営計画**の詳しい内容は日本特殊塗料ホームページからご覧ください。



連結財務諸表

◆ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当期 2025年3月31日現在	前期 2024年3月31日現在
資産の部		
流動資産	38,327	38,555
固定資産	46,916	48,900
有形固定資産	21,399	22,422
無形固定資産	1,292	1,236
投資その他の資産	24,224	25,241
資産合計	85,243	87,456
負債の部		
流動負債	16,122	21,405
固定負債	5,006	6,485
負債合計	21,129	27,890
純資産の部		
株主資本	46,531	42,608
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,217	4,212
利益剰余金	38,658	34,742
自己株式	△ 1,097	△ 1,099
その他の包括利益累計額	10,926	10,789
非支配株主持分	6,656	6,168
純資産合計	64,114	59,565
負債・純資産合計	85,243	87,456

◆ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期 2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで	前期 2023年4月 1 日から 2024年3月31日まで
売上高	66,060	64,693
売上原価	51,587	50,698
売上総利益	14,473	13,994
販売費及び一般管理費	10,016	10,089
営業利益	4,456	3,905
営業外収益	2,349	2,145
営業外費用	97	87
経常利益	6,709	5,963
特別利益	269	63
特別損失	57	59
税金等調整前当期純利益	6,921	5,966
法人税、住民税及び事業税	1,437	1,374
法人税等調整額	△ 22	71
法人税等還付税額	△ 16	△ 1
当期純利益	5,524	4,522
非支配株主に帰属する当期純利益	581	574
親会社株主に帰属する当期純利益	4,942	3,947

◆ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期 2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで	前期 2023年4月 1 日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,119	9,317
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,237	533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,037	△ 5,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	303	265
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	147	5,023
現金及び現金同等物の期首残高	15,876	10,853
現金及び現金同等物の期末残高	16,024	15,876

◆ 連結株主資本等変動計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：百万円)

残高及び変動事由	株主資本					その他の包括利益累計額				非 支 配 株 主 持 分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,753	4,212	34,742	△ 1,099	42,608	7,166	3,220	401	10,789	6,168	59,565
当期変動額											
剰余金の配当			△ 1,026		△ 1,026				－		△ 1,026
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,942		4,942				－		4,942
自己株式の取得				△ 3	△ 3				－		△ 3
自己株式の処分		5		5	11				－		11
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					－	△ 1,864	1,791	210	137	488	625
当期変動額合計	－	5	3,915	2	3,923	△ 1,864	1,791	210	137	488	4,548
当期末残高	4,753	4,217	38,658	△ 1,097	46,531	5,302	5,011	612	10,926	6,656	64,114

会社概要等

◆ 会社概要 (2025年3月31日現在)

商 号 日本特殊塗料株式会社
英 文 社 名 Nihon Tokushu Toryo Co., Ltd.
創 業 年 月 日 1929年6月1日
資 本 金 4,753百万円
上 場 市 場 スタンダード市場
従 業 員 数 連結1,131名(479名*)
*()内人員は臨時従業員の外数です。
本 社 所 在 地 東京都北区王子三丁目23番2号
抛 点 国内6工場
子会社・関連会社21社
海外(米国・中国・タイ・インド・
インドネシア等)

◆ 経営体制 (2025年6月24日現在)

取 締 役 会 長 最高経営責任者(CEO)	田 谷 純	専 務 執 行 役 員	山 口 久 弥
代 表 取 締 役 社長執行役員 最高執行責任者(COO)	遠 田 比 呂 志	常 務 執 行 役 員 最高財務責任者(CFO)	力 武 洋 介
取 締 役 専 務 執 行 役 員	鈴 木 裕 史	執 行 役 員	廣 瀬 茂 雄
取 締 役 専 務 執 行 役 員	中 村 信	執 行 役 員	土 屋 信 博
社 外 取 締 役	奈 良 道 博	執 行 役 員	野 見 高 司
社 外 取 締 役	矢 部 耕 三	執 行 役 員	石 田 敦 英
社 外 取 締 役	浅 香 衣 世	常 勤 監 査 役	川 名 宏 一
		社 外 監 査 役	高 橋 善 樹
		社 外 監 査 役	松 藤 斉

TOPICS トピックス

従業員と役員の交流会を定期開催～現場の声を経営に活かす取り組み～

当社では、すべての従業員がやりがいを持ち、安心して働き続けられる職場づくりを目指し、役員と従業員が直接対話する交流会を定期的に開催しています。

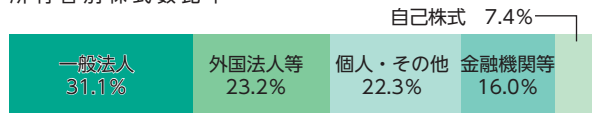
本交流会では、工場内の清掃活動に始まり、昼食をはさんで午後には意見交換会を実施しています。意見交換会では、安全への取り組みに関するヒアリングや、現場での課題・改善要望の共有などが活発に行われており、従業員と経営陣の間で相互理解を深める貴重な機会となっています。

この取り組みは、工場の課題や現場の実情を「現地で直接把握すること」を重視する、社長・遠田の方針を反映したものです。役員や本社関係者が現場に足を運び、従業員と対話を重ねることで、従来見逃されていた課題を把握し、改善活動の質向上につなげています。



◆ 株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数 21,853,311株
 (自己株式1,757,889株を除く)
 株主数 6,691名
 所有者別株式数比率



◆ 大株主の状況 (2025年3月31日現在)

株主名	持株数 百株	持株比率 %
AUTONEUM HOLDING AG	31,151	14.25
関西ペイント株式会社	14,677	6.72
株式会社レノ	11,067	5.06
株式会社三菱UFJ銀行	8,788	4.02
明治安田生命保険相互会社	7,560	3.46
株式会社中外	7,267	3.33
ニットク親和会	6,901	3.16
株式会社ヒロタニ	5,490	2.51
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,227	1.93
株式会社三井住友銀行	4,001	1.83

(注) 当社は自己株式 1,757,889株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
 また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆ 株主の皆様へご案内

改修工事予定の方をご紹介します

ご紹介いただきました工事予定の方には、最寄りの安心できる「ニットク・アメニティシステム連合会」の施工業者様をご紹介します。下記、塗料事業本部の営業所一覧をご参照いただき、お気軽に最寄りの営業所へお声掛けください。

対象は、戸建て住宅、集合住宅（マンション等）、工場などの「内外装工事」「屋根塗装工事」「防水工事」「塗り床工事」などです。

○感謝の気持ちをお贈りします

ご紹介いただきました工事が成約した場合、謝礼金として成約金額に応じて紹介料を施工業者様からお贈りします。

日本特殊塗料株式会社

■塗料事業本部

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 ☎(03)3913-6203
 神奈川営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135
 中部営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111

■本社 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 ☎(03)3913-6131

◆ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは予め公告して定めた日
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL <https://www.nttoryo.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします)

◆ 株式に関する事務手続きについて

住所変更、配当金の振込先指定、単元未満株式の買取・買増請求その他のお問い合わせ先は、以下のとおりです。

- ・証券会社等の口座に記録された株式
お取引のある証券会社等へお問い合わせください。
- ・特別口座に記録された株式
上記株主名簿管理人・三菱UFJ信託銀行株式会社（特別口座管理機関）へお問い合わせください。

～省エネ・遮熱塗料での改修例～

屋上・ベランダ・バルコニー用省エネ・遮熱塗料
 ・ブルーフロンGRトップ遮熱
 ・ルーフガード遮熱

外壁用省エネ・遮熱・断熱塗料

- ・パラサーモ外壁用シリーズ
- ・NTダンネツコート
- ・シルビアセラティ-N遮熱

通路用・遮熱舗装材

- ・ユーダックシリカ遮熱
- ・ユーダックテクノ遮熱 ONE

屋根用省エネ・遮熱塗料

- ・パラサーモシリーズ

大阪営業所 〒565-0852 大阪府吹田市春日1-4-12 ☎(06)6386-8492
 中四国営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231
 九州営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766

<https://www.nttoryo.co.jp/>